



*© beim Hersteller
Archiv Michael-Otto*

スピーカ・システム — ¥37,000 (1台)

NS-460

スリリングな肉声

チタン・キャップ採用のニュー・ラジアルツイーターで、中

高域に新しい局面を。ボーカル・タッチに新しい局面を…。

© beim Hersteller

Archiv Michael-Otto

スペクタクルな低音

ピュア・スプレースコーン採用のニュー・ストロ

ングウーファで、低域の新しい局面が…。



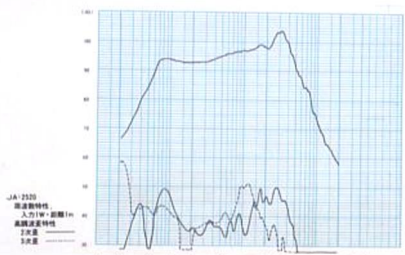
ピュアスプルースコーン の25cmウーファ

ウーファではコーン紙がウーファそのものの特性・音を決定的に左右します。従来からの素材の再検討の意味で、全世界から集められた樹木の中で比較聴感実験の未選ばれたのがスプルースです。スプルースといっても多種多様あり、また現在市販されているパルプにスプルース100%のものが無いため、ヤマハではオリジナルスプルースパルプを創るという気の遠くなるほどの長い開発期間を経てこれを完成しています。またスプルースはピアノ響板として多量に用いられるためスプルースに関する多くの研究データがあり、ここでは最も音色・音質的に秀れたグランドピアノの響板用スプルースを、しかも1本の木の中でも特に木目の詰まった素直な柎目の部分だけを使用するというまさにヤマハな



らでは贅沢なものとなっています。そしてパルプにするについても市販品にはない高精練度の仕上げで叩解—抄き上げ—プレスまですべて一貫したヤマハオリジナルの技術が活かされて

■ウーファ高調波歪率特性



の音、つまりウーファの素材がとりわけ重要性を持ちます——スプルースコーンウーファ! そうしてこれをコルゲーション入りのストレートコーンに仕上げたことで分割共振が抑えられ十分に広いピストンモーション領域が得られています。ボイスコイルは耐熱処理した銅ボン線エッジワイズ巻きのロングボイスコイルであるため大入力時もコイルが磁界からはずれることなく、またボイスコイルボビンに5φmmの空気穴を60°間隔で6ヶ所に配することによりセンターキャップ周辺の圧力を常に一定とするなど、従来のノンリニア要因を1つずつ慎重に排しています。エッジ部には温度・湿度・経年変化に強い特殊布製ロールエッジを使用し、また振動系を支えるダンパー部も特殊布製で含浸剤まで含めて音質的に充分検討されたものです。そうした結果、大入力から微小入力まで非常に秀れたリアリティで対応する仕上がりとなっています。磁気回路は10φ60φ20tの大型フライトマグネット、磁気密度14,000 Gauss、磁束94,800 マックスウェルという秀抜なデータ値を得たばかりか、振動板が11gと軽量化されていることや、スプリング採用などの増乗効果もあって、93dBと、高エネルギーを素々とクリアしています——スペクタクルな低音、NS-460。

チタンドーム採用の ニューラジアルツイータ

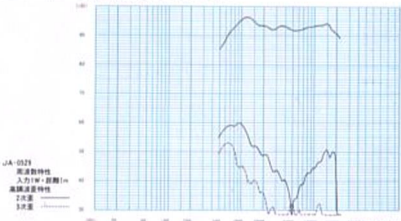
ツイータは新設計のニューラジアルツイータ。センタードームに厚さ25μの音響用



チタン、その周囲にコーン紙をロール状に配した複合型ドームコーンで、チタンが持つ高音の切れ味に加え、指向性の良いドーム型と高エネルギー・広帯域を特徴とするコーン型の両方のメリットを兼備しています。ボイスコイルに高耐入力性・

化されたことなども相まって93dBの高エネルギーを実現しています。スプルースコーンウーファの重低音から一気にハイエンドまで伸びわたったニューラジアルツイータの突き抜けた高音は、ハイレベルカッティングや広大なダイナミック

■ツイータ高調波歪率特性



レンジを誇る最新録音ディスクが生む圧倒的パワー、スピードに真正面から応え、血の通った生命感の音を再現するものです。スリリングな肉声、NS-460。

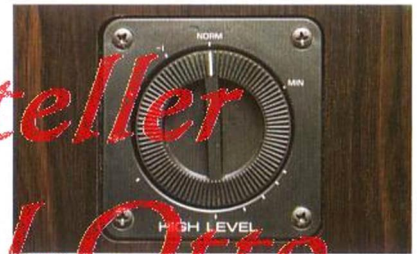
“耳”が設計した
オリジナルネットワーク

Archiv Michael-Otto

■ネットワーク回路図

電気的な特性チェックはもちろんネットワークのクロスオーバー周波数およびL、C定数、パーツ類の設定・選定は入念にくり返されたヒアリングテ

ストによるカット&トライで決定しています。コイルにはケイ素鋼板入りボビンに低レジスタンスの1.0φmm極太ホールマール線、またコンデンサには聴感特性の秀れた最新MPコンデンサという贅沢なパーツ構成です。コイル相互干渉による悪影響や背圧による不要振動を避ける意味で、基板を使わずコイルとコイル、及びコイルとユニットの距離を充分にとり（もちろん2つのコイルは互いに直角に配置して）背板に直付けしています。また入力端子から出力端子まで間に全く中継を行わない無障害設計とするなど、スピーカユニットの秀れた性能を存分に活かす設計思想が貫かれています。レベルコントローラもリスニングルームの音響特性と有効にマッチングさせるため高域ユニットを連続可変で0—∞dBの範囲で自在に調整可能です。



角型バスレフポート付き キャビネット

キャビネットは内容積42ℓのバスレフ型。素材はすべてヤ

定位を生む左右対称設計と、下部にはユニークな角型バスレフポートを配しています。このバスレフポート形状は、理論的には角型でも円型でも三角でも同等なのですが、ポートの開口寸法・奥行きも含めシステムとして聴感上最も適切な重低音増強効果が得られた四角い形状を採用したものです。NS-460では落ち着いた気品あるココアブラウンのサラネットを標準装備し、またネットをはずして使うことも考慮して表面はブラックペカン化粧による美しく端正で知的な仕上げとしています。



NS-460の 「音」と「特性」

NS-460では93dB/W/mの高エネルギーを確保しつつほぼ全帯域にわたり2次・3次高調波歪を-50dB以下におさえ、これはスピーカを語るうえで充分秀れた値の1つと言えます。が、しかしある高度なレベルの特性といったことでは、ヤマハがすでに持つ技術やノウハウで実現に時間は必要としません。肝心なのは言うまでもなく「音」で、それもリズムを持った音(声)です。ヒット

チャートの上位を占める曲目の90%以上がボーカルの曲であること、そして人間の声ほど味わい深いものはないであろうことなどからNS-460では、「ボーカルの音」をリファ

おり、非常に高精度な仕上りです。このため肌
 でようやく感じるといった重低音と、立ち上が
 りの良いクリアな分解能・トランジェントを両
 立でき、豊かで音程の確かな低音部となってい
 ます。最近のニューミュージック系レコード制

■スプルス100%コーン紙顕微鏡写真



作では先ずエレキベースやドラムスでリズムや
 メロディの太く大きな柱の流れを録った上で他
 のより軽い音を重ねていくという手法が一般的
 なことから、最新ディスクの再生にはウーファ

広帯域の銅クワット
 アルミリボン線、ボ
 イスコイルボビンには
 軽量で高耐熱性の
 FRPを使用したこと
 で高域リアリティ
 を一層増し、また磁
 気回路に80φ-40φ-18
 tの強力フェライト
 マグネットの採用で、
 磁束密度14,000ガウ
 ス、総磁束21,000マ
 ックスウェルという頼
 もしい値を得、ツイ
 ータの振動系全体で
 わずか0.25gと軽量



© beim Hersteller
 Archiv Michael-Otto

マハ独自の
 高密度パーティクル
 ボードで18mm厚のバッ
 フル板および15mm厚
 の天板・側板・底板・
 裏板で構成され、内
 部に聴感上最も良い
 結果の得られたグラ
 スウールをたっぷり
 補填したうえで、充
 分な補強材のもとに
 強固に接着されてい
 ます。ユニット取付
 け位置は正確な音像

■システム全高調波歪率特性

■システム・インピーダンス特性

NS-460
 ¥37,000(1台)

NEW MUSIC SPECIAL


クロ ^スオーバ _ー なんていうことが 言われて ずい分になる



「ニューミュージック」という言葉から、ただただ、作詞・作曲・演唱が小さく一体化し、小さく自足しがちなシンガーソングライターを中心に想起してし

なぜニューミュージック・スペシャルな

それが完全消化され 今血となり肉となって 新しい 音楽 シーン



のか、それはつまり、時としてすでに あったりといったいわゆるニューミュ

© beim Hersteller Archiv Michael Otto
 ありもしない土俗的なものに対する媚であつたり、あるいは中産階級の日常生活におけるちっぽけな感傷の代弁でニューミュージックに必要以上に肩入れして創られたシステムであるという意味ではなしに、「都会」あるいは「都市感覚」と

幕開く時 僕が求めるのはニューミュージックが




いったものを前提とした音楽の必 として、二重三重の複合リズムが主流を形

然の変貌を絶妙のタイミングでダイナミックにとらえたシステム成し始めていること自体が音楽における生活感・実在感とい

みだからです。世界的傾向 ったものの大きな質的変

世界規模で始まる時... ジャズも ポップスも シャンソンも




貌を意味するもののはずです。「ハイファイデリティ」などともってして現代の音楽シーンと肌を密着させようとする熱

いったいかにも殺伐たる荒野を放浪らうとこでは意があり、それ故に言葉以上のリアリティがあります。

なしに、ここには、確かな方向感覚をニューミュージック・スペシャルNS-460!

フオルクローレも 歌謡曲も ロックンロールも 新しく!





NS-460の主な規格

Archiv Michael-Otto

型式：ステレオ方式2ウェイ

使用スピーカー：ウーファ 25cmコーン型 / ツイーター 6cmドームコーン型

最大許容入力：70W 定格入力：35W 音圧レベル：93dB/W/m

周波数特性：45Hz～20kHz インピーダンス：8Ω 最低共振周波数：45Hz

クロスオーバー周波数：1.5kHz(12dB/oct) レベルコントロール：高音連続可変型0～∞dB

エンクロージャ：ブラックペカン仕上げ ボックス内容積：42ℓ

外形寸法：328(W)×570(H)×325(D)mm 重量：15kg

●規格及び外観は改良のため予告なく変更されることがあります ●ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です ●保証書を添付しております。保証書はお買い上げ販売店で所定の事項を記入されたものをお受け取り下さい ●掲載商品について詳しいことは販売店でおたずね下さい。もし販売店でお分りにならない時は当社におたずね下さい。

中川がせん千里店
〒430 浜松市中区
サンプラザ内・セルシー前
☎06(832)9516(代)



日本楽器製造株式会社
本社 〒430 浜松市中区中沢町10-1
カタログに関するお問合せは
日本楽器製造株式会社 広告課
〒104 東京都中央区銀座7-9-18

1981年2月作成